



伝統野菜 原産日野菜を引き継ごう

日野町日野菜漬けコンクール

11月2日（土）、鎌掛公民館で日野町日野菜漬けコンクールが行われました。
この取り組みは、原産日野菜の栽培を奨励し、生産の気運を盛り上げ、日野菜や日野菜漬けを広く紹介するために行われています。今年は、29点の日野菜漬けが出品されました。

特別審査員には大津市にある雄山荘の森順一総料理長を迎えるなど総勢25名で審査が行われました。郷土料理の継承などに力を入れておられる森審査員は「こうした家庭の味を伝承して欲しい」と話しておられました。

コンクールの入賞者は次のとおりです。入賞された皆さんおめでとうございませう。（敬称略）

- 金賞（日野町長賞） 北川 秀子
- 銀賞（鎌掛公民館長賞） 森岡 ちを
- 銀賞（日野町商工会長賞） 岡 妙美
- 銅賞（鎌掛連合会長賞） 長崎 康子

山崎 靖子



▲味、見た目などさまざまな視点で審査されました

特技や趣味を披露

奥之池区の文化祭

11月3日（日）、4日（振休）の2日間、奥之池区で文化祭が行われました。

この取り組みは、園芸や手芸を得意とされる地域の方に特技や趣味を披露していただく場を設けようという行われ、会場となった奥之池会議所には、地域内外から約50名、170点もの作品が勢ぞろいしました。

作品は、園芸や手芸、絵画など多岐にわたり、訪れた方は、地域の方の作品を見て「〇〇さん、すごいなあ！」と話されていました。中には、普段見られない意外な特技を披露された方もおられたようで、集まった皆さんの会話が弾んでいました。



▲家族旅行を紹介した作品など、地域の文化祭ならではの作品もあり、作られた方を思い浮かべながら作品を見ることができました



近江鉄道沿線をウォーキング

ガチャコンウォーク in 水口

11月4日（振休）日野町体育協会主催による「ガチャコンウォーク in 水口」が行われ、水口駅から古城山などを經由し水口石橋駅までの11キロを歩かれました。ガチャコンウォークは地域の公共交通である近江鉄道沿線地域の歴史文化を感じながらウォーキングを楽しむため行われています。

スポーツ推進員さんの指導のもと、今回は3歳から81歳までの62人が参加され、岡山城跡や、旧水口図書館などの歴史文化にも触れながらウォーキングを楽しみました。また、昼食休憩時には、介護予防のためのウォーキングの大切さや、ポールを使って歩くポールウォーキングの効果等さまざまな視点からウォーキングを学ばれていました。

◀ 古城山では、少し高低のある山道を歩かれました



▶ ヴォーリス設計の旧水口図書館を説明を受けながら見学されました





まぢの

日野の文化を発信

日野町文化祭

11月9日(土)から11月17日(日)まで町民会館わたむきホール虹と町立図書館で日野町文化祭が行われました。

会場には、水墨画、絵てがみ、編み物、華道、園芸、書道など1,200点もの作品が並びました。訪れた方には、一つ一つ丁寧に作品を見ておられ、中には作者の方と作品の作り方や特徴などについて直接お話しされていました。

また、16日、17日にはステージ発表も行われました。



◀華道展の様子。花の個性をいかした作品が楽しめます



▲手芸、木工、写真などさまざまな作品が展示されました

地域から火災がなくなるように

日野町消防団防火パレード

11月9日～11月15日は秋の全国火災予防運動週間です。この期間にちなみ、11月9日(土)には、消防団の方々による日野町消防団防火パレードが行われました。

今年度の上半期(4月～9月)は東近江地域で51件(昨年同期は23件)の火災がありました。消防団の方々は、ポンプ車で町内を巡回し、「これからの季節は火を扱う機会が増えることから『消すまでは心の警報ONのまま』を合言葉に火災に対してより一層注意しましょう」と防火についてPRされました。



▲ポンプ車に火の用心の横断幕をつけ防火を呼びかけられました

成長しても心でつながる関係を

滋賀県青少年育成県民大会

11月10日(日)、町民会館わたむきホール虹で滋賀県青少年育成県民大会が行われました。

この大会は、地域が主体となった青少年育成運動の輪をさらに発展させていくことを目的として実施されました。大会では、青少年の活動発表として、西大路ジュニアプラスと日野少女合唱団の皆さんが日ごの活動の成果を発表されました。

また、ラグビー元日本代表の大八木敦史さんの講演も行われ、「人生において『邂逅(であい)』(出会い)は大切。出会いから人はつながり、様々な経験を積む。時には理不尽で不平等なこともあるが、子どもの成長において大人が手や目や心を常に離さないことが大切」と地域で子どもを見守る大切さを話されました。

▶大八木さんは、ご自身の経験をもとに、子ども達に向き合い、関わり合う大切さについてお話しされました



▲青少年育成に取り組む団体等の表彰式